

シシリムカ文化大学講座 第3回 通算101

会場参加のみ / 参加無料

2025 **10月9日** (木)
18:30~20:30
イオル文化交流センター

講師

後藤 明 (ごとう あきら) 氏

喜界島サンゴ礁科学研究所・特別研究員(人類学)

島崎 雅之 (しまざき まさし) 氏

苫小牧市科学センター主査 学芸員

縄田 美蘭 (なわた みら) 氏

苫小牧市科学センター指導員 学芸員

テーマ

【星空をくらべてみる ― 秋の星座観察と「プラネタリウム」】

■ 受講方法

会場：イオル文化交流センター(平取町二風谷228)

申込：事前申込は不要(参加は無料)

主催 平取町

事務局 株式会社平取町アイヌ文化振興公社

TEL:01457-2-2152 MAIL:sisirimuka.c@gmail.com

本事業は【アイヌ政策推進交付金】を活用しています

星空をくらべてみる ― 秋の星座観察と「プラネタリウム」

■ 主 催 平取町

■ 主 管 アイヌ施策推進課/事務局=(株)平取町アイヌ文化振興公社

■ 文化大学運営協力団体 平取町アイヌ総合政策推進協議会/平取アイヌ協会/平取町教育委員会/
鵜川沙流川河川事務所/日高北部森林管理署/北海道大学アイヌ・先住民研究センター(CAIS)
北海道大学観光学高等研究センター(CATS)

※これらの機関・団体などにご協力いただきながら「大学」を運営しています。

■ 今回講座の趣旨

- ① 苫小牧市科学センターのご協力により、会場(二風谷地区)近くの野外で秋の星空観察会を行います。
- ② 今年1月の講座で好評だった「アイヌの星座」のお話しを、秋の星空を見ながら別な角度で学びます。
- ③ 考古天文学会公開研究会(10/10)や移動式プラネタリウム上映会(10/11)とシリーズで連続開催します。
- ④ 科学的な情報・知見を学ぶと共に、古くから伝わる物語にふれ、受けつぐ大切さも考えてみましょう。

■ 内 容 ※一部変更となる場合がありますので、ご了承ください

開会 18:30

講義 1 18:40～19:10

講義題 【平取町・秋の星景観への誘い】

講 師 後藤 明 (ごとう あきら)氏

講義 2 19:10～20:10

講義題 【中秋の名月と秋の星空】

講 師 島崎 雅之 (しまざき まさし)氏

縄田 美蘭 (なわた みら)氏

閉会 20:30

■ 講師プロフィール



◀ 後藤 明

1954年仙台市生まれ。東京大学を修了(考古学)、ハワイ大学でPh.D.(人類学)を取得。オセアニアの海洋人類学や天文人類学が主なる関心。沖縄海洋博公園海洋文化館のリニューアルの総監修を務め、現在、沖縄美ら島財団の研究顧問、喜界島サンゴ礁科学研究所学術顧問、沖縄伝承話資料センターの理事などを務める。移動式プラネタリウムを使った活動「アンソロポリウム」を日本各地で展開中。主な著作に『星の文化史：世界13地域における星の知識・伝承・信仰』(丸善出版)、『世界神話学入門』『海から見た日本人』『海を渡ったモンゴロイド』(以上、講談社)、『「物言う魚」たち』(小学館)、『南島の神話』(中央公論)、他。



◀ 島崎 雅之

室蘭工業大学で電気電子工学を学び、2000年苫小牧市役所入庁後、2009年より現職。事業計画や館内の事業運営のマネジメント、天文機器管理を担当。特に、市内小学校との連携を強化し、地域貢献にも力をいれている。好きな星座はやぎ座。



◀ 縄田 美蘭

京都産業大学で宇宙物理学を学んだのち、鳴門教育大学大学院に進学し教育学を学ぶ。2023年より現職。特に、観測天文学に興味を持ち、科学センターを通じて、天文学の魅力や見ごろな天文現象を日々市民へ伝えることに尽力している。好きな星座はくじら座。